

**令和5年度
沖縄県立宜野座高等学校
入学者選抜募集要項**



沖縄県立宜野座高等学校

〒904-1302 宜野座村字宜野座1番地

TEL (098) 968-8311・8556

FAX (098) 968-4079

目 次

1. 推薦入学	1
2. 一般入学	4
3. 第2次募集	7
4. 受検生に対する注意事項	8
5. 団体表彰における個人の証明について	10

令和5年度沖縄県立宜野座高等学校 入学者選抜募集要項

＜基本方針＞

沖縄県教育委員会の定める「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき、下記の通り、第1学年生を募集する。

I. 推薦入学

1. 出願資格

次のア及びイに該当する者で、中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）の校長が推薦するもの

- ア 沖縄県内の中学校等を募集年度の3月に卒業及び修了（以下「卒業」という。）見込みの者
- イ 本校普通科に対する目的意識が明確であり、かつ、普通科への興味、関心及び適性を有する者

2. 出願の要件

次の(1) 推薦（自己表現・個性表現）又は、(2) 部活動活性化特別枠推薦を満たしている者とする。

(1) 推薦

- ① 内申成績・・・中学校3年間の内申の成績が評定平均**3.0**以上で、**評定1**がないこと。
- ② 出欠の記録・・・中学校3年間の出席状況が概ね良好である。正当な理由のない欠席が原則として10回（3年間計）未満であること。
- ③ 行動の記録・・・良好であること。
- ④ 面接結果・・・提出された推薦申請書に記載された申告内容に異状がないこと。

上記の①～④を満たし、かつ次のア又はイの要件を満たしている者とする。

- ア 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること（以下「自己表現」という。）ができること。
なお、当該活動の実績については、証明する資料（賞状、認定証等）の写し（A4版）を提出すること。
但し、提出枚数は推薦分野の中の**上位3つ（両面3枚）**までとする。（**団体表彰に関してはP10を参照のこと**）

- (ア) 文化活動 (イ) スポーツ活動 (ウ) 社会活動
- (エ) ボランティア活動 (オ) 資格取得等の活動

- イ 次に掲げる分野について表現すること（以下「個性表現」という。）ができること。

- (ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野
- (イ) 文芸、研究等の分野
- (ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
- (エ) 留学等の体験的分野

(2) 部活動活性化特別枠推薦

上記(1)②～④、およびアに加え、以下の要件を満たし、本校の教育内容を受けるに足る能力と適性を備えていること。

- (ア) 中学校3年間の内申の成績が評定平均**2.8**以上で、**評定1**がないこと。
- (イ) 部活動（文化系・体育系）においてある程度の実績又は活動歴があること。
- (ウ) 入学後、部活動に参加する意欲があること。
（中学校での種目は問わない。）

3. 募集人員

全日制課程 普通科 3学級

推薦：募集定員120名の20%（24名）以内

部活動活性化特別枠推薦：募集定員の5%（6名）以内

4. 通学区域

国頭学区、恩納村立喜瀬武原小学校区域、P2の別表第2（第2条関係）に掲げる地域。尚、通学区域以外からの出願については、「沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則」に準ずる。

5. 出願期間 令和5年1月16日（月）午前9時から午後4時まで
1月17日（火）午前9時から午後4時まで
郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

6. 受付場所 本校 面会室（1階）

7. 提出書類

出身中学校等の校長は以下の書類等を本校校長に提出すること。

1	推薦入学志願書	(推薦第1号様式)
2	推薦申請書	(推薦第2号様式) ※部活動活性化特別枠志願者は、自己表現「活動分野」の欄に（部活動活性化特別枠）と明記する。自己表現の場合は、証明する資料（上位両面3枚まで）を確認する。
3	調査書	(第2号様式) 「①各教科の学習の記録」3年の欄は12月までのものとする。 「⑤出欠の記録」3年の欄は令和4年12月28日現在で記入する。
4	推薦入学志願者名簿	(推薦第3号様式) ※部活動活性化特別枠志願者は備考欄に明記すること。
5	住民票謄本等	マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。 ただし、沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、通学区域が県全域ではない全日制普通科に出願するもののみとする。また、住民票謄本等は出願の日前3ヶ月以内に発行されたものとする。
6	確約及び証明書	(第5号様式) 次のa及びbの者のみとする。 a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者（別表は下記参照） b 沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者
7	写真票	(推薦第6号様式) 出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
8	実績を証明する資料	(自己表現・部活動活性化特別枠推薦のみ) 上位3つ、両面3枚まで(A4版)
9	入学考査料	2,200円

別表第2（第2条関係）

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町（水納中学校区域のみ）、うるま市（津堅中学校区域のみ）、南城市（久高中学校区域のみ）、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

8. 選抜の方法

(1) 出身中学校長から提出された推薦入学志願書（推薦第1号様式）、調査書（第2号様式）、推薦申請書（推薦第2号様式）及び面接等の結果に基づき推薦入学予定者を決定する。

(2) 面接の実施

面接等は、提出された推薦申請書（推薦第2号様式）に記載された自己表現及び個性表現の申告内容その他の事項について実施する。（個性表現の実施にあたって準備すべきものを明確にし、連絡すること。）

*個性表現の分野で出願する場合、活動状況を示すことのできる資料（資格証明書・賞状など）を、面接当日に持参することを認める。特に、「2.（1）イ(エ) 留学等の体験的分野」で体験的活動のスピーチを予定している者は、出願時にスピーチ原稿（A4版・清書）を添えること。

(3) 面接の期日・時間及び場所

期 日：令和5年1月19日（木） 14：45

場 所：本校（志願者は14時30分までに事務室前に集合すること）

*芸術科目・理科科目の選択及び特進クラスの希望調査について

志願者全員に対して、推薦入学願書受付時に芸術科目（音楽、美術、書道）、理科科目（物理基礎、生物基

礎、化学基礎、地学基礎）、および特進クラスの希望調査を配布し、面接時に回収する。

9. 選抜結果の通知及び入学の確約

- (1) 選抜の結果については、高等学校長が令和5年1月31日（火）までに推薦に基づく選抜結果の通知書（推薦第4号様式）により中学校等の校長を通じて本人に通知する。
- (2) 入学確約書（推薦第5号様式）は、中学校等の校長を経由して、令和5年2月3日（金）までに本校校長に提出しなければならない。
- (3) 入学確約書を提出した者は、県内外を問わず他の公立高等学校（特別支援学校高等部を含む）に出願してはならない。

10. 合格発表

令和5年2月3日（金）までに入学確約書の提出のあった者については、令和5年3月15日（水）に本校で推薦合格者として発表する。

11. 不合格者の再出願

推薦入学選抜の結果、不合格になった者は、県立高等学校の一般入学に出願することができる。この場合にあつては、「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」の定めるところにより、関係書類を提出するものとし、当該出願に係る入学検査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則（昭和47年沖縄県教育委員会規則第11号）に定める入学検査料減免申請書を提出したときは、免除するものとする。

12. その他

- (1) ~~推薦入学内定者にも学力検査を実施する。実施要項は、一般入学者と同じ。学力検査の結果は「特進クラス」を含むクラス編成資料とする。~~ **今年度は、推薦入学内定者への学力検査は実施しない。**
- (2) 推薦入学内定者には本校の学習課題を課す。

Ⅱ. 一般入学

1. 出願資格

- (1) 中学校等を募集年度の3月に卒業見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という。）
- (3) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

2 募集定員

課 程	学 科	学 級 数	定 員
全 日 制	普 通 科	3	120－【推薦入学予定者数】

*通学区域外からの志願者については、全定員の10%以内（推薦入学予定者を含む）とする。

3. 通学区域 国頭学区、恩納村立喜瀬武原小学校区域、p.2の別表第2（第2条関係）に掲げる地域。尚、学区外からの出願については、「沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則」に準ずるものとする。

4. 出願期間 令和5年2月8日（水）午前9時から午後4時まで
2月9日（木）午前9時から午後4時まで
郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

5. 受付場所 本校 面会室（1階）

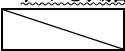
6. 提出書類

出身中学校等の校長は以下の書類等を本校校長に提出すること。

1	入学志願書	（第1号様式）
2	調査書	（第2号様式） 「①各教科の学習の記録」3年の欄は1月までのものとする。 「⑤出欠の記録」の3年の欄は令和5年1月27日現在で記入する。
3	入学志願者名簿	（第3号様式）
4	住民票謄本等	マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。 ただし、次のa及びbの者のみとする。また、また、住民票謄本等は出願の日前3ヶ月以内に発行されたものとする。 a 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、通学区域が県全域ではない全日制普通科に出願するもの。 b 志願者が県外の中学校等の出身者で、保護者が県内に在住し、通学区域が県全域ではない全日制普通科に出願するもの。
5	健康診断書	（第8号様式）ただし、過年度卒業者のみとし、募集年度の1月以降に発行されたものとする。
6	入学考査料減免申請書	（第11号様式）ただし、推薦入学の結果、不合格になった者のみとする。沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。
7	確約及び証明書	（第5号様式）ただし、次のa及びbの者のみとする。 a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者（P2参照） b 沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者
8	写真票	（第15号様式） ※出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
9	入学考査料	2,200円
*志願者によっては、「自己申告書」（第13号様式）、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式1）、「学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式2）を提出することができる。		

＊志願者が県外の中学校出身者で保護者が県外に居住している場合には「県外からの入学志願のための許可願（第4号様式）」を、募集年度の1月25日までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。

※出願書類作成上の注意事項

- (1) 調査書等は、記載ミスなどがないようにし、訂正がある場合には書類作成者の押印をする。
- (2) 書類は種類別に分け、志願者名簿の氏名の順序に整理して提出する。
- (3) 志願者の氏名、生年月日は住民票謄本等と一致させること。旧漢字は特に注意する。
- (4) 記入事項のない欄には  のように斜線を引く。

7. 志願変更及び手続

「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」のとおりとする。

(1) 志願変更申出期間

令和5年2月15日（水） 午前9時～午後4時までとする。

令和5年2月16日（木） 午前9時～午後4時までとする。

(2) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和5年2月21日（火） 午前9時～午後4時までとする。

令和5年2月22日（水） 午前9時～午後4時までとする。

8. 受付場所 本校 面会室（1階）

9. 選抜方法

「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に同じ。尚、本校においては、次の方針をもって実施する。

- (1) 調査書と学力検査等の成績の比重は5：5である。
- (2) 学力検査実施教科ごとの配点は変えない。
- (3) 本校独自の学力検査はすべての教科で実施しない。
- (4) 志願者全員に対して面接を行う。

10. 学力検査の期日及び時間割表等

月日 \ 時限	第1時限（50分） （10:00 ～ 10:50）	第2時限（50分） （11:15 ～ 12:05）	昼 食	第3時限（50分） （13:15 ～ 14:05）
第1日目 3月7日（火）	国 語	理 科		英 語
第2日目 3月8日（水）	社 会	数 学	55分	面 接

時 刻	時 間	第1日目（3月7日）	第2日目（3月8日）
9：15 ～ 9：45	30分	受検生全員集合、点呼	
9：45 ～ 10：00	15分	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、 問題配布	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、 問題配布
10：00 ～ 10：50	50分	第1時限 国 語	第1時限 社 会
10：50 ～ 11：05	15分	休 憩	休 憩
11：05 ～ 11：15	10分	教室入場、問題配布	教室入場、問題配布
11：15 ～ 12：05	50分	第2時限 理 科	第2時限 数 学
12：05 ～ 13：00	55分	昼 食	昼 食
13：00 ～ 13：10	10分	教室入場、問題配布	面接控え室入場
13：15 ～ 14：05	50分	第3時限 英 語	面 接（15：00終了予定）

1 1. 所持品の取扱い

(1) 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

- ・HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・定規
 - ・コンパス
- （三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス・三角スケールは不可）

(2) 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

- ・鉛筆キャップ
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ・時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）
- ・眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

1 2. 受検生の集合時間

第1日目：午前9時15分（本校体育館）

第2日目：午前9時45分（本校各検査場前）

*芸術科目・理科学科目の選択及び特進クラスの希望調査について

志願者全員に対して、出願受付時に芸術科目（音楽、美術、書道）、理科学科目（物理基礎、生物基礎、化学基礎、地学基礎）、および特進クラスの希望調査を配布し、面接時に回収する。

1 3. 合格発表 令和5年3月15日（水）午前9時 本校

選抜の結果については、本校において発表（掲示）する。あわせて速やかに、ホームページにも掲載する。

Ⅲ. 第2次募集

1. 方針

合格者が募集定員に達しなかった場合にのみ第2次募集を行うものとする。

2. 出願資格

一般入学の学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。ただし、本校の学力検査を受検した者は出願できない。

3. 出願期間

令和5年3月16日（木）午前9時から午後4時までとする。

3月17日（金）午前9時から午後4時までとする。

4. 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和5年3月20日（月） 午前9時から午後4時までとする。

5. 受付場所 本校 面会室（1階）

6. 提出書類

出身中学校等の校長は以下の書類等を本校校長に提出すること。

1	第2次募集入学志願書	（第9号様式）
2	調査書	（第2号様式）（一般入学で提出したものと内容は同じもの）
3	第2次募集志願者名簿	（第10号様式）
4	確約及び証明書	（第5号様式）ただし、次の（a）及び（b）の者のみとする。 （a）通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者 （b）沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島若しくは久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者
5	入学考査料減免申請書	（第11号様式）沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。
6	入学考査料	1, 100円（減免申請書によって減額した金額）
* 志願者によっては、「自己申告書」（第13号様式）、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式1）、「学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式2）を提出することができる。		

7. 面接実施日

（1）期 日：令和5年3月24日（金） 14：30

（2）場 所：本校（志願者は14時15分までに本校1階ピロティに集合すること。）

* 芸術科目・理科科目の選択及び特進クラスの希望調査について

志願者全員に対して、出願受付時に芸術科目（音楽、美術、書道）、理科科目（物理基礎、生物基礎、化学基礎、地学基礎）、および特進クラスの希望調査を配布し、面接時に回収する。

8. 選抜の方法

選抜は、学力検査成績証明書（第14号様式）、調査書（第2号様式）、面接等の結果を資料として行う。

9. 学力検査成績証明書の取扱い

学力検査成績証明書（第14号様式）については、一般入学の学力検査（各教科配点60点）のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点50点）を記載するものとする。

10. 合格発表 令和5年3月29日（水）午前9時 本校

選抜の結果については、本校において発表（掲示）する。あわせて速やかに、ホームページにも掲載する。

受検生に対する注意事項

沖縄県立宜野座高等学校

1. 受検前及び検査場における注意事項

- (1) 受検生は各自の受検番号と受検する教室を事前に確認しておくこと。【3月6日(月)午後3時半から5時】
- (2) 受検生は受検当日に遅刻しないように注意すること。遅刻した者は、検査場に入場を認めない場合がある。
集合時間：1日目9時15分（本校体育館）、2日目9時45分（各検査場前）
- (3) 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

- ・HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・定規
 - ・コンパス
- （三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス・三角スケールは不可）

- (4) 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

- ・鉛筆キャップ
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ・時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）
- ・眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

- (5) 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。
- (6) 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守ること。
- (7) 早くできても、「終わり」の合図があるまでは離席しないこと。
- (8) 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- (9) 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- (10) 検査中は用具の貸し借りは許可をしない。筆記用具は十分に用意しておくこと。
- (11) 検査中は、質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手する。（この場合、監督者は、内容について説明しない。）
- (12) 時鐘はチャイム並びに放送で行う。検査会場に時計は設置しない。
- (13) 検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手する。
- (14) スマートウォッチ等、計算機付き時計・携帯電話等は検査場に持ち込まないこと。
- (15) 受検生は各中学校の制服を着用すること。
- (16) 受検生は、縦5cm、横8cmの白地に、出身中学校名、受検番号、氏名を記入した下記の様式の名札を左胸部につけること。

8 c m
出身中学校名 受検番号 氏 名
5 c m

2. その他の注意事項

- (1) 芸術科目・理科科目の選択及び特進クラスの希望調査について
志願者全員に対して、出願受付時に、①芸術理科科目希望調査票、②特進クラス希望調査票を配布し、面接時に回収する。
- (2) 学力検査両日とも弁当を持参すること。

団体表彰における個人の証明について

(1) 基本の証明

表	裏
賞状	メンバー表など
(A4)	(A4)

(2) 実績を証明する文書について、団体表彰などの参加者の氏名が確認できない場合は、別紙で本人が参加したことを証明する書類を添付してください。

(3) 参加したことを証明する書類において、公印の無い文書（メンバー表、パンフレット等）については、下図を参考に、その書類を証明する文書を作成し、裏面に貼り付けてください。公印の無いものについては証明書として認めないことになります。

表	裏
賞状	



書類を証明する文書の例（参加したことを証明する書類の裏面）

この文書を作成した日付
令和〇〇年〇〇月〇〇日
下記の生徒は、裏面の大会に参加したことを証明する
生徒氏名 〇〇 〇〇〇
〇〇〇中学校 校長 〇〇 〇〇〇 公印